

蛇姫様 (1959)

メディア 映画

ジャンル 時代劇

製作国 日本

色彩 Color

時間 96分

初公開日 1959/02/25

公開情報 大映

【解説】

過去に何度か映画化された川口松太郎の同名小説を「伊賀の水月」の渡辺邦男が脚色・監督。過去のどの作品よりも原作に忠実に、琴姫と千太郎の物語がつづられていく。

烏山三万石の大久保佐渡守が病床にあることから、国家老佐伯左衛門は密貿易で私腹を肥やし、お家乗っ取りまで画策していた。国入りした佐渡守の息女の琴姫を世話するひのき屋の娘おすがは、家老の倅彦次郎に酌を求められたが断ったため、父の米五郎を斬りつけられてしまう。その彦次郎を斬り伏せた、おすがの兄の千太郎は行方をくらませ、旅回りの十蔵一座で十三郎と名乗る旅役者となった。だが左衛門の悪虐は募るばかりで、ついにはおすかと米五郎まで殺害されてしまう。

【クレジット】

監督 渡辺邦男

製作 三浦信夫

企画 浅井昭三郎

原作 川口松太郎

脚本 渡辺邦男

撮影 渡辺孝

美術 上里義三

音楽 山田栄一

出演 市川雷蔵

瑳峨三智子

近藤美恵子

中村玉緒

林成年

黒川弥太郎

河津清三郎

舟木洋一

和泉千太郎

浜世津子

本郷秀雄

竜崎一郎

荒木忍

香川良介

田崎潤